

(活動報告書様式)

団体名	天童市通所介護事業所連絡協議会		
事業名	自分発見！新しい活躍の場の可能性を感じる体験会		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【県政課題：アクティブシニア等を対象とした介護の理解促進】		
団体の 所在市町村	天童市	事業費	264,533 円
		うち助成金額	264,533 円



■事業目的

アクティブシニアが増える中、自らの居場所を見いだせずに引きこもりがちになったり、家族の介護が目の前に迫っているが何をしてよいかわからず不安だけが募る人が増えています。そういった漠然とした不安、自らの居場所がわからない不安、様々な不安を抱えながら過ごすのではなく、介護とは何かを知ることで不安の低減ができ、また、活躍できる場所を増やすことで、自分に合った居場所を見つけることができます。その両方の課題解決のため、「介護＋就労＝生き甲斐」を経験する機会をつくり、そして新たな介護人材の確保に繋げることを目的とする。

■実施内容

①介護施設ツアー

実施日：2月6日(土)13:00～16:00

実施場所：天童市内介護施設(4施設)

実施内容及び人数：介護施

設ツアー(5名参加)

市内の各施設と協力し、協議会に加入する4つの介護施設を、年代を問わずできる仕事はどんなものがあるのか、施設の特徴などもふまえて解説しながらバスで見学ツアーを実施した。

②実技などの講習会

実施日：2月6日(土)13:00～16:00

実施場所：天童市総合福祉センター

実施内容及び人数：実技などの講習会(5名参加)

医療創生大学健康医療科学部の慶徳民夫先生より「健康パスポート差し上げます～健康と仕事の意外な関係について～」をテーマにミニ講和を行い、基本的な項目3種の体力測定と脳と身体に効果的な健康体操を実施した。

■事業の成果及び今後の展望

①事業の成果

年代問わず問い合わせが多くありシニアの働く意欲が高

いことがわかった。また、参加された方のアンケート結果を見ると「退職して落ち込んでいたが、参加してすごく良かったしまだ働けると実感できた」など年齢に関係なく意欲が高いことがわかった。さらに、体力測定したことで精神面だけでなく身体的にも「まだいける！」と自信を持ったという方もいたので人材不足が深刻化しつつある介護業界にシニアの新しい戦力が参入することに大いに期待できる。

②今後の展望

今後も継続して当協議会だけでなく、賛同いただける介護施設や行政とも協力しながら、同様の事業を定期的に継続していきたい。また、当初予定していた就労体験も併用することで、もっと現実的に「介護施設での働き手」になれるかどうかを自分で判断できるのではないかと考えている。さらに、福祉部門だけでなく経済部門の行政機関とも協力を仰いでいきたい。